



Miyagi University of Education

国立大学法人宮城教育大学  
熊本地震復興支援本部  
平成 28 年 8 月 25 日 (木)

### 熊本地震の支援にかかる学習支援ボランティアの派遣・熊本大学学生との交流

- 今般、宮城教育大学は、熊本県教育委員会及び熊本市教育委員会からの要請等に基づき、8月28日～9月3日にかけて、学習支援ボランティア学生 10 名を上益城郡御船町及び熊本市東区の学校に派遣します。
- 当該学生ボランティアらは、被災の著しかった地域の学校で、児童・生徒の自主学習を支援する活動に従事します。
- また、熊本被災地の復興支援の活動をしている熊本大学復興ボランティア活動支援プロジェクトの学生とも交流し、震災直後から学生有志が宮城教育大学キャンパスにおいて募金した義捐金の伝達も行います。
- 東日本大震災以降、宮城教育大学は教育復興支援センターを設置し、現在に至るまで、宮城県の被災地において全国からの大学生も加わって、学習支援ボランティアを実施しています。
- 今回派遣される学生は、東北の被災地における多様なボランティアに従事した経験があり、こうした経験を活かしつつ、東日本大震災の際に得た様々な支援に対する恩返しを思いをもちながら、熊本を訪問する予定です。

#### ※これまでの経緯※

- 宮城教育大学は、本年 4 月 18 日に「平成 28 年熊本地震復興支援本部」を設置し、見上学長による緊急メッセージ「被災した子どもの学び支援－東北からの恩返し－」を発出しました。
- 本年 6 月には、附属防災教育未来づくり総合研究センターの小田隆史 特任准教授を熊本県の被災地に先遣し、関係機関を往訪の上、教育復興にかかる資料提供やボランティア派遣等にかかるニーズ調査を実施しました。
- 宮城教育大学は、昨年、仙台市で開催された第 3 回国連防災世界会議において、教育系大学等との災害時の連携の円滑化や情報共有を目的とする「教育大学防災ネットワーク」(NUE) を立ち上げ、現在 10 の教育系大学が加盟しています。

本件お問い合わせ先  
防災教育未来づくり総合研究センター事務室  
020-214-3296